



北町小だより

練馬区立北町小学校

校長 瀧嶋 克己

<http://www.kitamachi-e.nerima-tky.ed.jp/>

令和7年度 学校評価にかかわるアンケートの結果のお知らせ

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

さて、2学期の終わりに実施いたしました学校評価アンケートの集計が下記のとおりまとめましたのでお知らせいたします。保護者の皆様からの貴重なご意見は教職員で共有いたしました。また、学校評議員の皆様からは、アンケート結果や公開授業の観察をもとにご意見を頂戴しました。

これらを次年度の学校教育の改善の貴重な資料とさせていただきます。ありがとうございました。

令和7年度 北町小学校の教育活動についてアンケート

■実施時期 令和7年12月1日（月）～12月16日（火）

■対象 保護者 シグフィーにて回答（回答数445名）（回答率61%）

児童 1・2年生・すまいる学級は紙面

3年生～6年生 Googleフォーム

教員 経営計画に沿った取組と成果（紙面）

■回答

Aとてもそう思う Bだいたいそう思う Cあまりそう思わない Dそう思わない Eわからない

1 令和7年度児童アンケート結果

項目		評価欄(%)				
No.	内容	A	B	C	D	E
1	相手のよいところみつけ名人になろうとしている。または、相手の気持ちを考えようとしている。	31.4	48.1	11.6	3.4	5.5
2	学校は楽しい。	55.9	29.2	9.5	3.6	1.8
3	わからないことやできないことがあっても、あきらめずに学習している。	40.5	42.4	10.7	3.6	2.8
4	友達と協力して学習したり、なかよく遊んだりしている。	66.1	26.3	3.4	1.5	2.7
5	いつでも きまりやルールをまもって安全に生活している。	53.4	31.6	9.6	2.1	3.3
6	タブレットの使い方がわかり、自分で学習することができる。	62.5	28.2	5.1	2.1	2.1
7	先生は、がんばっているところをほめてくれたり、こまっているときにアドバイスをしてくれたりする。	53.9	31.3	7.2	2.5	5.1
8	外で元気に遊んだり、すすんで運動したりしている。	61.4	23.6	9	4.2	1.8
9	自分からすすんであいさつをしている。	43.9	33.9	13.2	5.1	3.9

2 児童アンケート4年間の経年変化(※「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合)

番号	質問	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	相手のよいところみつけ名人になろうとしている。または、相手の気持ちを考えようとしている。	73.2	66.2	80.4	79.5
2	学校は楽しい。	85.5	82.7	86.5	85.1
3	わからないことやできないことがあっても、あきらめずに学習している。	78.0	78.1	82.9	82.9
4	友達と協力して学習したり、なかよく遊んだりしている。	92.5	89.6	91.0	92.4
5	いつでも きまりやルールをまもって安全に生活している。	88.4	84.3	86.2	85.0
6	タブレットの使い方がわかり、自分で学習することができる。	86.8	86.5	88.7	90.7
7	先生は、がんばっているところをほめてくれたり、こまっているときにアドバイスをしてくれたりする。	84.1	82.5	82.6	85.2
8	外で元気に遊んだり、すすんで運動したりしている。	82.9	79.3	85.7	85.0
9	自分からすすんであいさつをしている。		76.1	77.7	77.8

3 令和5年度から児童には、「北町小学校の『よ』『あ』『け』」を提示し、3年目です。

『よ』いところみつけ名人になろう

児童アンケート 1 番「よいところみつけ名人になろう」については、AとBを合わせた数字は令和7年度79.5%と昨年度と比較すると 0.9%低くなっていました。人に暴力を振るったり、暴言を言ったりしなければ二重丸です。各学級でも「ふわふわ言葉」など相手の気持ちを考えた言葉を増やす工夫をしています。

また、ご家庭でも言葉遣いなどを日頃から意識されていることが、保護者アンケート 6 番からもわかります。「よいところみつけ名人」までに達することができなくても、相手の気持ちを考えた行動ができれば素晴らしいです。ご家庭でもご協力をお願いします。

『あ』きらめずに取り組もう

児童アンケート 3 番「あきらめずに学習している」については、AとBを合わせた数字は令和6年度から80%を超えました。その成果は、6年生で実施している全国学力学習状況調査平均正答率にも表れています。

令和4年度は、全国の全体平均正答率を国語も算数も下回っていましたが、令和6年度から全国の全体平均正答率を上回りました。自分のペースで少しずつ着実に歩んでほしいと思います。

校内研究は、今年度国語科を中心に「主体的に学ぶ児童の育成～話すこと・聞くことの指導の工夫～」として、対話を通して考えを深めていく学習をすすめています。

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
北町小	64.0	61.0	68.0	68.0
東京都	69.0	69.0	70.0	70.0
全国	65.6	67.2	67.7	66.8

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
北町小	61.0	64.0	65.0	61.0
東京都	67.0	67.0	68.0	64.0
全国	63.2	62.5	63.4	58.0

※全国学力学習状況調査平均正答率(%)

『け』じめをつけよう(特にあいさつ)

児童アンケート9番「すすんであいさつをしている」については、AとBを合わせた数字は令和7年度77.8%と令和5年度と比較すると少しずつ伸びています。実態としては、目を見ていつもあいさつができる児童がいる反面、あいさつをしてもなかなか返ってこない児童もいます。校内での「あいさつ運動」は、今年度も学期に1回(年3回)取り入れ、登校時に代表委員会を中心に声をかけています。あいさつや言葉遣いについては、家庭の教育力も大きいです。令和6年度から学校評価アンケート項目(保護者)にも入れました。保護者アンケート6番を見ると90%の家庭で指導されています。引き続きよろしく願います。

4 令和7年度保護者アンケート結果(小数の端数処理から合計が100にならない場合があります。)

No.	項目 内容	評価欄(%)				
		A	B	C	D	E
1	お子さんは、学校生活を楽しく過ごしている。	34	60	5	1	0
2	学校は、児童が自ら学ぶ力を身に付けるように指導をしている。	18	65	9	1	6
3	家庭では、児童が自ら進んで学習している。(宿題や授業の予習・復習や習い事なども含む)	15	50	25	10	0
4	学校は、児童が協力し合ったり、なかよくかかわったりできるようにするなど豊かな人間関係づくりにつとめている。	24	62	8	2	5
5	学校は、外で元気に遊んだり、運動したりする子供を育てている。	32	59	4	2	3
6	家庭は、あいさつや、言葉遣いなど意識して取り組んでいる。	24	68	7	1	1
7	学校は、各種のたより、ホームページ等で学校の教育活動を分かりやすく伝えている。	27	59	10	2	2

5 保護者アンケート4年間の経年変化(※「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合)

番号	質問	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	お子さんは、学校生活を楽しく過ごしている。	91	94	92	94
2	学校は、児童が自ら学ぶ力を身に付けるように指導をしている。	83	80	83	83
3	家庭では、児童が自ら進んで学習している。(宿題や授業の予習・復習や習い事なども含む)		68	65	65
4	学校は、児童が協力し合ったり、なかよくかかわったりできるようにするなど豊かな人間関係づくりにつとめている。	83	86	85	86
5	学校は、外で元気に遊んだり、運動したりする子供を育てている。	85	88	89	91
6	家庭は、あいさつや、言葉遣いなど意識して取り組んでいる。			90	92
7	学校は、各種のたより、ホームページ等で学校の教育活動を分かりやすく伝えている。	85	87	86	86

6 児童・保護者アンケートから

◎外遊びや運動について

・ 保護者アンケート 5 番「学校は、外で元気に遊んだり、運動したりする子供を育てている」が91%と高い数字を示しています。児童アンケート8番「外で元気に遊んだり、すすんで運動したりしている」の項目も 85.0%と高い数字を示しています。休み時間に目をやると、雲梯や一本橋、ジャングルジム、おにあそび、バスケットボール、サッカーなど子供たちは思い思いに体を動かしていました。体育的活動として、期間を決めて「短縄旬間」「持久走旬間」に取り組みました。子供たちは、意欲的に取り組んでいました。

中休みは、原則外遊びとしています。昼休みは、委員会活動や係活動をしている児童もいます。

◎学習について

・ 自分で目標を決めたり、目標を調整したりしながら課題解決を図る力を小学生からも育てています。主体的に学べる児童を育てていきたいと考えています。今年度は、国語科を中心に、児童同士の話すことや聞くことを必然的に取り入れ、理解を深められるように授業改善をすすめました。それ以外にも「学習の見通しをもたせる」「ICTを活用する」など工夫してきました。児童アンケート6番「タブレットの使い方がわかり、自分で学習することができる」の項目については90.7%と高く、授業でも道具として使いこなせています。

保護者アンケート3番「家庭では、児童が自らすすんで学習している」の項目については65%と3年間大きな変化はありません。家の人も仕事から帰ってきて、子供の学習までみきれない。という声が聞こえてきそうですが、それでも宿題をしたり、読書をしたり机に向かう習慣を身に付けてほしいと思います。子供が今どんな学習をしているのか、どこで躓いているのかもわかります。

今年度3年生を対象に希望者を募り、地域未来塾を開始しました。金曜日の6時間目に本校のきたっぴー広場で地域の指導者から学ぶ機会ができました。次年度も3年生を対象に希望者を募りすすめて参ります。

◎学校生活について

・ 安全で安心した学校。児童の居場所のある学校にするためには、約束やルールを守ることが大切になります。児童アンケート 5 番「いつでもきまりやルールを守って安全に生活している」では、85.0%が肯定的に回答しています。児童アンケート2番「学校は楽しい」と回答した児童は、85.1%と同じくらいの数字を示しました。保護者アンケート 1 番「お子さんは、学校生活を楽しく過ごしている」の項目については、94%の肯定的な回答になりました。

9月から児童が登校した後、通用門に電子錠をかけています。お子さんが安全で安心して学校生活を送れますよう、これからもご協力をお願いします。

7 保護者アンケートの自由意見から(◆学校から)

(1)低学年のタブレット学習について

・ 紙の教材も併用しているため結果的に荷物が増え、身体の小さい低学年には負担に思います。低学年では、活用しきれないように感じるので導入は、高学年からでも充分なのではないかと感じます。また、機能も使用方法も独特なので、これが使えたとして一般社会的な IT スキルが向上するのも疑問です。タブレット学習のメリットよりもデメリットが目立ってしまっているように感じます。

◆ 文部科学省の GIGA スクール構想が2019年(令和元年)12月に開始され、コロナ禍で学びの保証に向けてタブレットの必要性が高まり、ものすごいスピードで全国の子供に一人一台のタブレットが

行き渡りました。練馬区の小学校には、令和3年1月頃から一人一台のタブレットが届いたことを記憶しています。令和7年度には、教室内Wi-Fiが整備され、新タブレットに交換され、外付けのドングルよりも繋がりやすくなりました。

本校では、1年生は夏季休業前の7月頃保護者の方に説明し配付しています。低学年では、毎日ではなく、使用するときにはタブレットを持参しています。持ち物が多い、週初めや週終わりは極力持参させることは避けるようにしています。低学年では、Google Classroom、Meet、オクリンクプラス、ドリルパーク等を使用できるようにしています。

3年生以上の学年は、ほぼ毎日タブレットを持参しています。宿題等で必要のない教科書等を教室で保管するなど、ランドセルの中身の減量を工夫しています。すまいる学級では、学校でタブレットを管理し長期休業中は家に持ち帰っています。

3年生以上はGoogleフォームでアンケートの回答をしたり、6年生は全国学力学習状況調査の意識調査や単元のワークテストなどもタブレットで回答したりしています。3年生から始まる総合的な学習の時間では、プレゼンテーションを作成したり、調べ学習に活用したりして学習の幅を広げています。

タブレットを効果的に活用する能力は、今後社会に出て働く今の子供たちには、必須の能力になると思いますので引き続きご面倒をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、本校では、今まで通り教科書や紙媒体のノート、ドリルも併用しアナログの学習も大事にしています。

(2)Google Classroomで子供にも配信の活用を

・保健だよりなど、子供に見せたいものなどは紙で配るかGoogle Classroomで子供に向けて配付や配信してほしい。学校だよりなども配信すれば、子供自身も見通しをもった管理ができる。

- ◆ 学校だより、給食だより、保健だよりについては、Google Classroomでも配信していきます。そのほか紙でも用意があります。学校だよりについては、職員室隣の事務室に、献立表については事務室前の献立表のところに置いてあります。必要なご家庭は、お子さんに一声かけて取りに来させてください。

(3)ITリテラシー教育について

・タブレットの活用、ITリテラシー教育をもう少ししてほしい。

- ◆ タブレットの活用については、今後も学年の発達段階に応じて計画的に活用能力を身に付けさせるよう指導していきます。

ITリテラシー教育の一部である情報モラルについては、令和8年度から全学年で「情報モラル講習会」を実施いたします。今年度まで練馬区内の小学校5年生で「携帯電話等の使用モラル講習会」を実施してきましたが、昨今のニュースにもありますように、問題行動が後を絶ちません。

また、放課後のLINEトラブルや夜遅くまでのタブレットやスマートフォンの活用などについても頭を悩ませているご家庭もあるかもしれません。引き続きご家庭での指導もよろしくお願いいたします。

8 学校評議員の声から(1月17日土曜授業参観も含めて)

- 落ち着いて授業を受けている。
- 音楽会は、曲の選び方がよく、学年のカラーがよく出ていて聴きごたえがあった。
- 9月の土曜授業公開では、自由研究が年々パワーアップしている。タブレットの活用も長けている。
- あいさつは、個人差がある。
- 運動会や音楽会は、特に6年生がすばらしかった。